



市街地の中にあるリゾートスパ あたたかな癒しのひとときを提供

株式会社 Warmth ● 代表取締役 西崎 純子



昨年2月、田和山の住宅街にオープンした「デトックスガーデンロハス」は、市内ではここだけという岩盤浴と薬草まこも蒸しを備えた完全予約制のリラクゼーションサロン。植物の持つ自然の力と温活とで、心と身体をバランスよくリフレッシュさせ、健康で快活な生活を支えることをコンセプトとしている。

経営する西崎純子さんは「市街地の中にあるリゾートスパのイメージです。ここでゆっくりとした時間を過ごしていただきリフレッシュしていただけたら」と明るく話す。

西崎さんはデパートに就職した後、25歳で初めての店を伊勢宮に出し飲食業の世界へ飛び込んだ。様々な人の支えやふれあい大切さを学び、やはりあたたかさというものが仕事には必要だと思ふようになったという。しかし多忙な仕事が続き体調を崩したことからヘルスケアの方に興味が向くようになった。ここで西崎さんは思い切った行動に出る。世間のトレンドは健康

志向が強くなり自分磨きや自己啓発がブームになっていた頃だ。「どうせ学ぶのなら本場で学びたい」とオーストラリアでの短期留学を決意。そこでフィットセラピー[※]を学び植物療法士の資格を取得。帰国して株式会社 Warmth(ウォームス)を起業。ポリテクカレッジの認定をもらい公共職業訓練講師として県内外で活躍するようになった。

「エステやネイルなどの美容技術のスキルを担当しましたが、当時はとても人気が高く、応募も多かった。講師の仕事を通して女性の自立、社会進出を支援できていくことがうれしかった」とふりかえる。その後はキャリアコンサルタントの国家資格も取得し、ホスピタリティ研修やメンタルヘルス研修などの人材育成の部門にも進出。その一方で6年前から再び飲食業に取り組み、会員制サロン、鉄板焼き店など一時は伊勢宮と朝日町で計3店舗を経営するというマルチタレントぶりを発揮し、仕事の幅を広げていった。

※植物の力を利用して、人の体や心をケアする療法

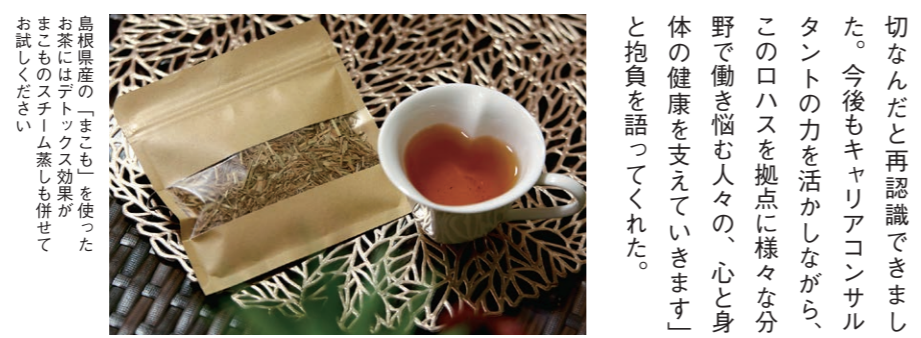
人々の心と 身体の健康を支えたい

昨年からコロナ禍でリゾート地などへの旅行は難しいが、この「デトックスガーデンロハス」に来てリゾート気分を味わってもらいたいと西崎さん。ロハスとはそもそも健康的で持続可能な生活スタイルのことを指すが、それに加えて「自然の力を活かして身体に取り入れることも大事」という。その自然の力として勧めるのが「まこも」だ。まこもは出雲大社の涼殿祭で使用されるなど出雲地方と縁の深い植物で薬効が高い。「デトックスガーデンロハス」では大東町山王寺産のオーガニックなまこもを使用し、全国でも類のない「薬草まこも蒸し」と「まこも茶」を提供。「出雲と伊勢は陰と陽、植物でもまこもと麻で対比されます。まこもを持つ身体への様々な優れた効果を出雲の地、松江から全国に発信したい」という。

また温活に有効な岩盤浴は、薬効成分を豊富に含む鉱石であるラジウム、ゲルマニウム、トルマリン、さらには本場玉川温泉の石を使ったベッド2台を備え、遠赤外線効果により身体の内臓まで温めることができ、高いデトックス効果とリラクゼーションが得られ、冷えが原因で起こる様々な体調不良を防ぐことができるという。他にもヘッドマッサージ、フットケア、ハンドケアとメニューは豊富に揃う。

コロナ禍で申請した商工会議所の持続化補助金相談の際、様々な助言をもらい気持ちが前向きになったと西崎さんはよろこぶ。

「相談したことで経営にプラスになったのはもちろん、飲食でもエステでも、人々にあたたかさを届けることが大



朝日町にある「鉄板と美酒 松江ju-ju」自慢のビーフシチューをご賞味ください



岩盤浴とまこもを使ったホットスパや、ハーブやアロマによるボディケアなど、体を芯から温めるメニューで内側から美しく



経営理念

ふれあうことのあたたかさ、
そこから生まれる
人と人の輪(和)を大切に。



Detox Garden LOHAS
〒690-0044 松江市浜乃木6丁目33-35
TEL0852-27-0277
営業 11:00~19:00
休 第2・4土曜、日曜、祝日
https://www.instagram.com/lohas0808/
詳細・予約はコチラから▶

